

1-5 マクロの不要な行を削除・コピーするには？

※ VBEを起動し、《標準モジュール》→「Module1」を開いておきましょう。

まずは、マクロから不要な行を削除します。

- 1 コードウィンドウにカーソルを移動し、次の行を選択し、削除します。

```
.Strikethrough = False  
.Superscript = False  
.Subscript = False  
.OutlineFont = False  
.Shadow = False  
.Underline = xlUnderlineStyleNone  
.ThemeColor = xlThemeColorLight1  
.TintAndShade = 0  
.ThemeFont = xlThemeFontNone
```

- 2 「'」で始まるコメント行と空白行(2~6行目)を選択し、削除します。

続いて、マクロをコピーしてマクロ名を変更します。

- 3 マクロ「フォントの設定」のすべての行を選択します。

- 4  (コピー) をクリックします。

- 5 最終行の下へカーソルを移動します。

- 6  (貼り付け) をクリックします。

- 7 貼り付けたコードのマクロ名を「フォントの設定2」に変更します。

※ 上書き保存しておきましょう。

1-6 マクロを編集しコンパイルを実行するには？

※ VBEを起動し、《標準モジュール》→「Module1」を開いておきましょう。

- 1 マクロ名「フォントの設定2」を「明朝体に設定」に変更します。

- 2 マクロ「明朝体に設定」のコードを次のように変更します。

```
.Name = "MS 明朝"
```

- 3 《デバッグ》をクリックします。

- 4 《VBAProjectのコンパイル》をクリックします。

※ コードの文法に間違いがない場合は、何も表示されません。上書き保存しておきましょう。